

# 幼稚園だより

# ちよだ



# 7月号

令和8年6月30日  
千代田区立千代田幼稚園  
園長 木村 恭子

## イメージ広げて 学びも広げて

園長 木村 恭子

梅雨のどんよりとした空模様が続くこの頃ですが、園内には子どもたちの明るい歌声が響いています。「雨ふりくまのこ」や「にじ」の歌を口ずさみながら、雨上がりの情景や虹のかかる空をそれぞれに思い浮かべていることでしょう。幼児期の子どもたちは、目の前にないものや経験したことの無い世界をイメージしながら、遊びや生活を豊かにしていきます。



5歳児すみれ組は、染紙で作った色鮮やかなアイスクリームや、石けんを泡立てて作ったホイップクリームで飾るケーキづくりを楽しみました。思い描いたおいしそうなお菓子に近づけようと、色の染まり具合や泡の硬さを夢中になって何度も試し、できあがるとお店を開いてお客さんを招く姿も見られました。4歳児さくら組は、教師が扮するオオカミや



カニ（手をハサミの形にして追いかけます）から捕まらないように走る運動遊びに、わくわくドキドキ取り組みました。3歳児ばら組は、アンパンマンのマントを着けて歌ったり踊ったり、ジャンプ台から跳んで走ったり。BGMをバックに、大好きなヒーローになりきる世界を楽しんでいます。どちらの姿からも、イメージが伴うことで、より多様な動きが引き出される様子がよくわかります。



子どもたちにとってイメージする力は、遊びを豊かにし、人との関わりを深め、考えたり試したりする意欲につながる大切な力です。目には見えない世界を思い描きながら遊ぶ中で、感性を豊かにはぐくんでいきます。幼児期の学びは、このイメージする力や表現する力、友達と世界を共有する力に支えられ、大きく広がっていくと思います。就学後の意欲的な学習活動への取り組みの土台にもなっていくことでしょう。

これから本格的な夏を迎えます。暑さが厳しくなる時期ですが、健康や安全に十分配慮しながら、夏ならではの経験を大切に、一人一人の豊かな想像力や探究心を育てていきたいと思えます。今月も、ご家庭の皆様と幼稚園がともに手を携え、子どもたちの育ちを温かく見守ってまいりましょう。どうぞよろしく願いいたします。



千代田幼稚園のホームページもご覧ください